

第137回 日商簿記検定試験 2級 一商業簿記一

模範解答

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

第1問〔各4点、合計20点〕

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	横浜支店	86,000	埼玉支店	86,000
2	売掛金	900,000	試用品売上	900,000
	仕入	750,000	試用品	750,000
3	修繕引当金	150,000	未払金	180,000
	修繕費	30,000		
4	当座預金	150,000,000	資本金	75,000,000
			資本準備金	75,000,000
	創立費	2,060,000	当座預金	2,060,000
5	未収金	4,918,000	売買目的有価証券	4,930,000
	有価証券売却損	40,000	有価証券利息	28,000

第2問〔丸数字は予想配点、合計20点〕

問1

銀行勘定調整表

平成26年3月31日

(単位：円)

銀行の残高証明書の高	(2)	268,400)
加算：〔 ④ 〕	(2)	66,000)
減算：〔 ① 〕	(2)	23,000)
〔 ② 〕	(2)	34,000)
〔 ③ 〕	(2)	20,000)
企業の当座預金勘定の残高	(	257,400)

問2

	企業側の修正仕訳				
	借方科目	金額	貸方科目	金額	
①	仕訳なし				②
②	当座預金	34,000	売掛金	34,000	②
③	当座預金	20,000	買掛金	20,000	②
④	仕訳なし				②

問3

貸借対照表に計上される当座預金の金額	¥ ② 311,400
--------------------	-------------

第3問〔丸数字は予想配点、合計20点〕

損 益 計 算 書		(自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)	
			(単位：円)
I	売上高	(	20,088,000)
II	売上原価		
1	期首商品棚卸高	(	1,301,000)
2	当期商品仕入高	(	18,500,000)
	合 計	(	19,801,000)
3	期末商品棚卸高	(	1,240,000)
	差 引	(	18,561,000)
4	棚卸減耗損	(	30,000)
5	(商品評価損)	(	15,840)
	(売上総利益)	(	② 18,606,840)
		(	1,481,160)
III	販売費および一般管理費		
1	給料	(	② 1,103,740)
2	旅費交通費	(	80,800)
3	水道光熱費	(	23,400)
4	保険料		20,000
5	消耗品費	(	② 25,900)
6	減価償却費	(	② 35,960)
7	(商標権)償却	(	② 20,000)
8	貸倒引当金繰入	(	② 53,110)
9	退職給付費用	(	32,000)
	(営業利益)	(	1,394,910)
		(	86,250)
IV	営業外収益		
1	受取利息	(	② 5,750)
V	営業外費用		
1	支払利息	(	② 26,000)
2	(手形売却損)	(	30,500)
	経常利益	(	56,500)
		(	35,500)
IV	特別利益		
1	(固定資産売却益)	(	② 66,000)
VII	特別損失		
1	災害損失		1,500
	税引前当期純利益	(	100,000)
	法人税、住民税および事業税	(	② 40,000)
	(当期純利益)	(	60,000)